

仲町病後児保育室 保健だより 9月



2025 年度

まだまだ残暑が続いています。暑い夏を元気いっぱいにご過ごした子ども達に疲れが出やすくなる時期です。バランスの良い食事をとって、ゆっくりお風呂に入り、たっぷり睡眠をとるなどして体調を崩さないようにしましょう。

9月1日は防災の日



もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。また、お子さまと火事や地震が起きたらどのように行動すべきか、日頃から繰り返し話し合い、緊急時に備えるようにしましょう。携帯電話で自治体の無料防災アプリ(緊急速報、ハザードマップ)等が確認できます。



9月9日は救急の日

乳幼児期に発生する事故では、窒息、交通事故、不慮の溺水に注意が必要です。おうちの中にも事故やけがを招く危険な物がたくさんあります。事故を防ぐために、確認をしてみましょう。

- 子どもの手の届く場所に置いてはいけない物
薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、包丁等の刃物、針、チャイルドマウスに入る物
(目安としてトイレトーパーパの芯直径約 39 mmに入る物など)
- 踏み台になる物はベランダに置かない
- コンセントなどをいたずらできないようにする
- 遊び食べに注意する(食べ物に喉に詰まることがある)
- 浴室やトイレには子ども1人で入れないよう工夫する



誤飲

固形物を詰ませた時は…

乳児の場合は、股の間から手を入れて胸のあたりを支え、頭を下にして背中をたたきます。

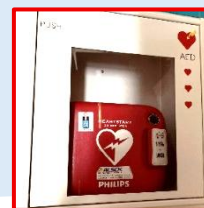


幼児の場合は、お腹を抱えて頭が下になるよう持ち上げ、背中を平手でたたきます。



* 保育室の様子 * 《 AED 》

保育室内に設置されている AED には、未就学児モードが備わっています。いざという時に迅速かつ適切に使用できるように、職員は月に一度、起こりうる事故を想定した訓練を行っています。



病気や怪我で受診を迷うとき、救急車を呼ぶか迷ったときは、
「小児救急電話相談 #8000」や、「東京消防庁救急相談センター #7119」
に相談してみましょう。

仲町病後児保育室では「保育安全計画」を作成しています。お預かりのお子様の安全、安心のため施設安全点検、安全指導、防災訓練、救急対応研修、不審者対応等の訓練を常に行っています。「保育安全計画」は保育室玄関に掲示していますので、ご自由にご覧ください。